

26 旧岩崎家住宅 (旧岩崎邸庭園)

岩崎家の旧邸宅の一部。現在は都立庭園になっている。

所在地 台東区池之端一丁目
国指定重要文化財 (建造物)



地図A-4

52 上野恩賜公園

明治6 (1873) 年の太政官布達により指定された公園。現在は都立公園。

所在地 台東区上野公園、池之端三丁目

東京都
景観重要公共施設
台東区
景観重要公共施設

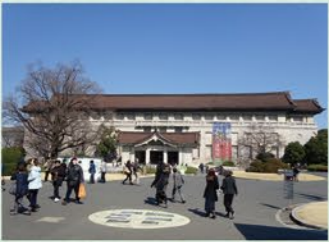


地図B-3

42 旧東京帝室博物館本館 (東京国立博物館)

関東大震災後に建て替えられた。上野恩賜公園から正面が見える。

所在地 台東区上野公園13番9号
国指定重要文化財 (建造物)



地図C-2

67 横山大観旧宅及び庭園

横山大観記念館。日本画家の故 横山大観の最後の自宅。

所在地 台東区池之端一丁目4番24号
国指定史跡・名勝



地図A-3

43 旧東京科学博物館本館 (国立科学博物館)

日本館。関東大震災後に建てられ、平面は飛行機の形をしている。

所在地 台東区上野公園7番20号
国指定重要文化財 (建造物)



地図C-2

15 上田邸 (旧忍旅館)

「花園町の白鷺城」の異名をとり、当時の大衆文化を物語る建物。

建設年 昭和4 (1929) 年
設計者 不詳 (中村)
所在地 台東区池之端三丁目3番19号



地図B-2

44 国立西洋美術館本館

ル・コルビュジエの設計による、第二次世界大戦後の建物。

所在地 台東区上野公園7番7号
国指定重要文化財 (建造物)



地図C-2

21 国立国会図書館 国際子ども図書館

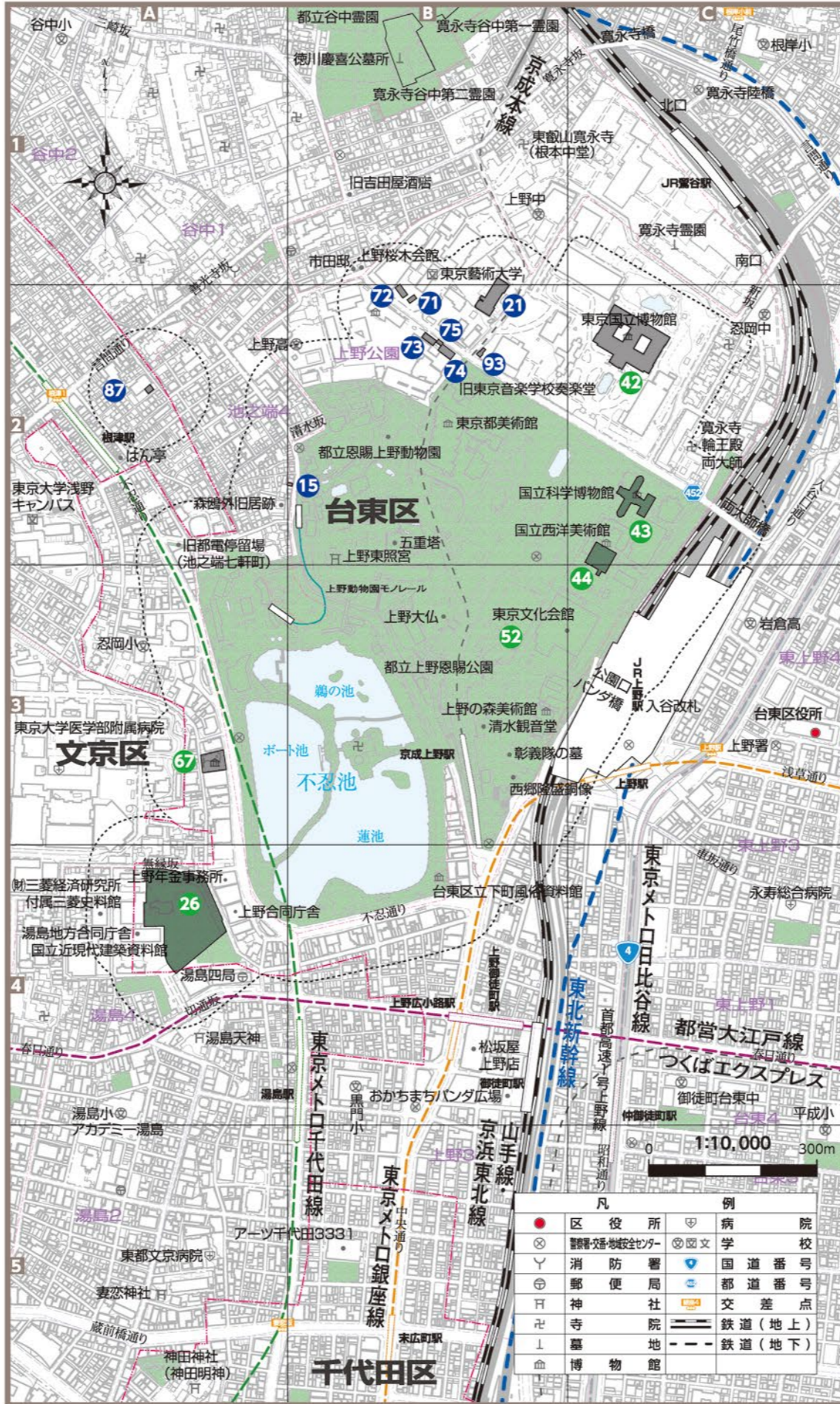
東京最大規模を目標に計画されたわが国初の国立図書館。

建設年 明治39 (1906) 年、昭和4 (1929) 年、平成14 (2002) 年
設計者 久留正道、真水英夫他、安藤忠雄
所在地 台東区上野公園12番49号



地図B-2

この地図は、国土地理院長の承認 (平24関公第269号) を得て作成した
東京都地形図 (S=1:2,500) を使用 (30都市基交第878号) して作成したものである。無断複製を禁ずる。



メッシュ (格子) 間隔:500m×500m

71 東京藝術大学 赤レンガ1号館

旧上野教育博物館書籍閲覧所書庫。都内最古の現存れんが造。

建設年 明治13 (1880) 年
設計者 林忠恕
所在地 台東区上野公園12番8号



地図B-2

74 東京藝術大学 正木記念館

東京美術学校5代校長・正木直彦の業績を記念して建設された。

建設年 昭和10 (1935) 年
設計者 金澤庸治
所在地 台東区上野公園12番8号



地図B-2

72 東京藝術大学 赤レンガ2号館

旧東京図書館書庫。1号館に次いで古い現存れんが造。

建設年 明治19 (1886) 年
設計者 小島憲之
所在地 台東区上野公園12番8号



地図B-2

75 東京藝術大学 旧東京美術学校玄関

昭和47 (1972) 年の学校本館取壊しの際、正木記念館中庭に移築。

建設年 大正2 (1913) 年
設計者 文部省建築課 (鳥海他郎)、大澤三之助、古宇田實
所在地 台東区上野公園12番8号



地図B-2

73 東京藝術大学陳列館

学生等の作品の展示施設。茶色のスクラッチタイル張り。

建設年 昭和4 (1929) 年
設計者 岡田信一郎
所在地 台東区上野公園12番8号



地図B-2

87 根津二丁目の蔵 (クラシックガーデン文京根津)

明治時代に建てられた旧邸宅の蔵を敷地内で移築改修した。

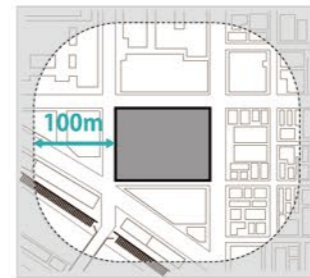
建設年 明治43 (1910) 年
設計者 不詳
所在地 文京区根津二丁目14番18号



地図A-2

【凡例】

- 対象物
 - 東京都選定歴史的建造物
 - 特に景観上重要な歴史的建造物等 (建造物や公園など)
- 指針を適用する範囲 (対象物から100mの範囲)



93 旧博物館動物園駅駅舎

京成電気軌道の地下駅として開業した駅 (廃止) の駅舎。

建設年 昭和8 (1933) 年
設計者 不詳
所在地 台東区上野公園13番23号



地図B-2



月の松(清水観音堂)



蓮池(不忍池)



大噴水(上野恩賜公園)

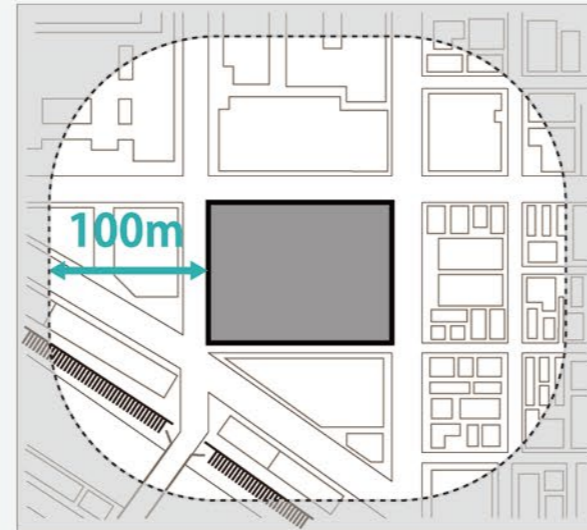


上野広小路交差点付近

歴史的な資源を生かした景観づくり

建物の素材や色彩、デザインなどにより、街並みや周囲の景観は大きく影響します。歴史的な建物等の周辺の景観を守り、育てるために、東京都では「歴史的景観保全の指針」を定めています。指針を適用する範囲内で建築行為などを行う際は、景観への配慮をお願いします。

指針を適用する範囲の考え方



- 対象物**
 - 東京都選定歴史的建造物
 - 特に景観上重要な歴史的建造物等(建造物や公園など)
- 指針を適用する範囲**
(対象物から100mの範囲)

印刷物規格表 第 4 類

印刷番号 (30) 85

東京都選定歴史的建造物と
特に景観上重要な歴史的建造物等
上野公園エリア

平成 31 年 3 月 発行

編集・発行 東京都都市整備局都市づくり政策部
緑地景観課
新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号
電話番号 (03) 5388-3359

印刷 北海道地図株式会社



東京都選定歴史的建造物と 特に景観上重要な歴史的建造物等

上野公園 エリア



「名所江戸百景」 「上野清水堂不忍池」
歌川広重 (1 世) 1856 年
都立中央図書館特別文庫室所蔵



「東京名所」 「上野博覧会一覽」 (部分)
歌川国利 1881 年
都立中央図書館特別文庫室所蔵

上野公園エリアの歴史と街並み

上野公園エリアの地形は、上野台地(武蔵野台地の東端。いわゆる「上野の山」)、東京湾の入江の名残である不忍池及びその周辺の低地から成っています。

江戸時代の初め、寛永年間に上野台地に建立された東叡山寛永寺には、歴代将軍の霊廟が設けられていきました。将軍が寛永寺への参詣のために通ったいわゆる「御成道」には、現在の地下鉄の駅名や交差点名にあるように、広小路が設けられ、その広い道路空間は、今の上野の景観を形成する基の一つになっています。また、江戸時代の寛永寺は桜の名所、不忍池は蓮の名所としても知られました。

慶応 4 (1868) 年、寛永寺の建物の多くは彰義隊と政府軍の戦いによって焼失しました。寺域の一部は、明治時代に公園や博物館などに変わり、博覧会場としても利用されました。明治 16 (1883) 年には、公園東辺の崖下に上野駅が開業しました。

大正 12 (1923) 年に起きた関東大震災や第二次世界大戦による被災と復興を経て、現在、上野公園の西側は、戦前からの建物が残る落ち着いた街並みになりました。一方、鉄道各線の駅に近い上野公園の南側には、中央通りやアメヤ横丁などに様々な商業店舗が軒を連ねる、華やかな街並みが生まれています。

上野公園エリアの歴史的建造物等

上野公園エリアでは、様々な形や規模の、数々の著名な歴史的建造物等を見ることができます。

東京都では、歴史的建造物のうち景観上重要なものについて「東京都選定歴史的建造物」として選定し、文化財や公園などを「特に景観上重要な歴史的建造物等」に定めています。

<参考文献>

- 台東区史 通史編 I・II・III (東京都台東区)
- 台東区の歴史 ジュニア版 (東京都台東区教育委員会)
- 東京公園文庫 5 上野公園 (小林安茂著、東京都公園協会監修、郷学舎)
- 東京公園文庫 31 東京の公園通誌 上 (末松四郎著、東京都公園協会監修、郷学舎)
- 復刻版 日本国有鉄道百年史 別巻 国鉄歴史事典 (日本国有鉄道、成山堂書店)



この地図は、国土地理院長の承認（平 24 関公第 269 号）を得て作成した東京都地形図（S=1:2, 500）を使用（31 都市基交第 794 号）して作成したものである。無断複製を禁ずる。